おはようございます。 は TEDxTokyo のほうに をまして ありがとうございました。 ただいま のの です。 はですね はほとんど いるというがいんで こうやってをするのがですね あまりではないですけれども せっかくですね こういったをので なりにやりたい というに。 はですね というのがどんななプロセスで をしているのかということについて をしていきたいというにいます。 のになるのが 「」というものなんですね。 「」というのはをするとか シミュレーションをする をということです。 で の とでしょうかね のというのがですね 「の」とものなんです。 ３つ いますけれども が がそれにして また それにはこうするという そののみということですね。 これはにですね ののでも いうことをですね たくさん しているんではないかな というに。 のはですね のだけをではなくて のを をして をするということになります。 は TEDxTokyo にをされていますが の 「TEDxTokyo にをする」 で 「のを を」 で 「それをまた のアイディアとか これからのにに」というのが 「TEDxTokyo にをしない」 というもありますね。 をしないで までとはあんまり で なんかしまう。 で このをして「じゃあ TEDxTokyo にしたが だから 」というなことを であれ に そんなこといちいちに ということではない とはですけど そういうというのは しているとうんです。 で をいいんだから とってもではないか というではあるんですけれども これがですね なところにがある というにっています。 それがですねのところなんですね。 つまり「がこうする」 「がこうしたい」というところは そこはので まるわけですけれども そのとかの というものがあるので それをしなくては いけないということがあります。 えばですけれども あるビジネスのので 「をして かものを」 というがあったとします。 で このののというのは まぁ をする が がをする。 で これが３つのステップ ということなんですけれども この「がぶ」というのはですね もしかしたら のに のでをしているという があるわけです。 のはをするよりも のとか とか あるいはまでのとか そういうことをするのかもしれません。 ですから のに のでをしないと なのとうわけに いかないわけなんです。 で こののところでしまうと あるいは としても まぁ と としては あまりがないということになります。 で たくさんいくというのは のとにかれていくような ものなんですけれども ながら これがですねに ものすごいになってしまいますので なかなか それだけでは がせないということがあります。 で そのにのが 「をする」あるいは 「をする」というなんです。 をいるがですね をように このなんじゃないかな とか このにいるんじゃないかな というような な なですね。 これは からさかのぼって までをどうか というにもあります。 まで こういうで きてここにてるから これからはどっちに もうというのもありますし そののとかを これから こういうで けばいいだろうとか こういうでいいだろうとか でけばいいだろう というようなことがですね と なことをしなくて ということがあります。 で ですけれども このにためには を にあるだろう ということがかればですね をしたり をしたりしなくて ですけれども それとように につかむというのが 「する・する」 ということなんです。 この「する・する」 というは に そのなものなんで になものなんですけれども ただ それだけにですね しまっても ののでとですね を までることはできたと でも ここのにまでにはですね には なり エレベーターになりして して ですね なロジックのがあって そして に このにことができる ということだといます。 ですから もちろん そのにですね そのなものっていうのは のジャンプというのができるので になんですけれども そのののなですね ロジックのというのも くらいなんではないでしょうか。 で また そういう なものというのはですね のとか「」とかを するというにおいても ににのでは ないかなというにます。 じりというのは ちょっと かもしれませんけれども ですね がけれども あるいはがかるけれども がない がないのことを ってですね で 「する・する」を このでこのをしまうと にしまう ということがですね リスクがも のを ということもできる というにうんです。 で そういうなもの また ロジックの みねのものというのを ののようにですね ぎわせてえていく に じてやっていくという方が にですね ためらいなく あるいはなく をしていく という ためにはですね になんではないかな というにっています。 で はですねに たくさんのがあって そのからをいいかわからない ということもあるとんですね。 つまり たくさんはあるんだけれども るのは たっただけ ということがあります。 そのだけしかっていうことは それだけしやすい っていうことでもあるとんですね。 で そのしやすいことを というかですね これはなであると んですけれども やっぱり がものには にになって で まだないこと のことには になるっていう があるとうんです。 で これはそのとか リスクをするためには もちろん あるやってくっていうことは だとはんですけども そこはですね に なことではなくて に に そののが ことはですね 「にが」 っていうことが ですし のなことをですね になことはあるけれども それが というではないので そういうで をした なのと 「する・する」というを いくということがですね をしていくために につのではないでしょうか。 がですね にとって したになりますように これからのを。 これでわります どうもありがとうございました。 ()